

別表3-3 排煙風量測定記録表 (A4) 加圧式 (加圧防排煙設備)

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等
1	給気送風機系統 (機器番号等)	給気送風機銘板表示
		給気送風機の性能 (風量)
		m <sup>3</sup> /min

2	遮煙開口部・空気逃し口							判定
	階	室名	空気逃し口の方式※注1)	測定排出風速 ※注2 (m/s)	規定排出風速 ※注3 (m/s)	算定式※注3	遮煙開口部の高さ (m)	
			1. 自然方式 <input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
			2. 機械方式 <input type="checkbox"/>					
			3. 併用方式 <input type="checkbox"/>					
			1. 自然方式 <input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
			2. 機械方式 <input type="checkbox"/>					
			3. 併用方式 <input type="checkbox"/>					
			1. 自然方式 <input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
			2. 機械方式 <input type="checkbox"/>					
			3. 併用方式 <input type="checkbox"/>					
			1. 自然方式 <input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
			2. 機械方式 <input type="checkbox"/>					
			3. 併用方式 <input type="checkbox"/>					

3	直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン切り替え
	有 ・ 無	指摘なし・要是正

4	排煙系統図 (給気送風機と空気逃し口の対応関係がわかる図を記入すること)

注1) 「空気逃し口の方式」欄には、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れる。

注2) 「測定排出風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

注3) 隣接室を区画する当該区画の仕様及び隣接室の仕様に応じて、規定排出風速Vの算定式を以下の①から③のいずれかを選択し、「算定式」欄に記入する。また、当該算定式により排出風速を算定し、「規定排出風速」欄に記入する。この場合において、Vは排出風速、Hは遮煙開口部の高さを表す。

①  $V=2.7\sqrt{H}$  ②  $V=3.3\sqrt{H}$  ③  $V=3.8\sqrt{H}$

注4) 自主点検等による風速測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。